

第108号

発行：議会改革等に関する調査特別委員会
編集：うらそえ市議会だより編集委員会
〒901-2501
沖縄県浦添市安波茶1-1-1
TEL(098)851-5057
FAX(098)877-4826

うらそえ市議会だより



第178回定例会の様子

第178回
定例会の概要
及び経過

第178回定例会は、9月1日招集、9月20日閉会の20日間の会期で開かれました。

初日は、人権擁護委員候補者の推薦、教育委員会委員の任命、平成27年度浦添市一般会計・特別会計（国保・区画・下水道・介護・後期高齢者医療）水道事業会計の各決算認定議案、平成28年度浦添市一般会計・特別会計（国保・区画・下水道・介護・後期高齢者医療）の各補正予算、条例議案など計24件の議案について提案理由が説明されました。

9月7日から始まった一般質問では、21人の議員が福祉、教育、西海岸開発等市政全般に及ぶ課題について活発な議論が展開されました。

9月13日からは市長提出議案の審議に入り、人権擁護委員候補者の推薦については全会一致で推薦することに決定し、教育委員会委員の任命については賛成多数で同意することに決定しました。また、平成28年度一般会計補正予算（第2号）を賛成多数で原案のとおり可決しました。特別会計（国保・区画・下水道・介護・

後期高齢者医療）の各補正予算及びその他の議案については本会議で質疑を行なった後、各常任委員会に付託しました。決算認定議案については質疑を行った後、

平成27年度一般会計決算は決算審査特別委員会へ、各特別会計及び水道事業会計決算認定議案は各常任委員会へそれぞれ付託し、閉会中継続審査としました。

9月20日の最終日は、各委員会へ付託した議案について各委員長からの報告の後、質疑、討論、採決を行い、その結果、議案第55号から第60号を原案可決、議案第61号を同意、議案第62号から64号を可決しました。

最後に各常任委員会からの陳情の閉会中継続審査の申し出を承認し、第178回定例会を閉会しました。

9月定例会の一般質問の概要は、3ページから8ページに掲載しています。

9月定例会審議日程

8月		9月	
25日（木）	第178回定例会告示	1日（木）	開会
30日（火）	議会運営委員会	2日（金）	諮問第1号～第5号、議案第46号～第64号上程（提案説明）
		7日（水）	本会議 一般質問（5人）
		8日（木）	本会議 一般質問（5人）
		9日（金）	本会議 一般質問（5人）
		12日（月）	本会議 一般質問（5人）
		13日（火）	諮問第1号～第5号、議案第46号、第54号（質疑・表決）
			議案第47号（質疑・特別委員会付託）
			議案第48号～第53号、第55号～第64号（質疑・所管委員会付託）
			平成27年度一般会計決算審査特別委員会の設置及び委員の選任
			議会運営委員会
			平成27年度一般会計決算審査特別委員会（散会後）
			休会
			総務委員会・福祉委員会・文教委員会・建設委員会
			休会
			議会改革等に関する調査特別委員会
			休会
			休会 事務整理日
			休会 敬老の日
			本会議
			議案第55号～第64号（委員長報告・表決）
			陳情上程（表決）
			閉会中継続審査の申し出
			閉会



9月定例会の 主な 議案概要

平成28年度一般会計及び特別会計（国保・区画整理・下水道・介護・後期高齢者医療）補正予算を可決

平成28年度浦添市一般会計補正予算（第2号）は、既決の歳入歳出予算の総額にそれぞれ36億3209万4000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ510億2005万1000円とするもので、歳入の主な内容は、普通交付税、県支出金、寄附金、繰入金及び前年度からの繰越金を増額するほか、国庫支出金、諸収入及び市債を減額する

ものです。歳出の主な内容は、保育士確保対策事業費補助金及びこども医療費助成事業貸付金を新規で予算計上するほか、財政調整基金積立金、都市モノレール事業基金積立金、浦添市牧港補給地区返還跡地先行取得事業における公有財産購入費及びまちづくり法人事業出資金等を増額補正しており、歳入・歳出予算いずれも既決予算成立後の事情変更に伴う各種事業の見直し等、所要の補正措置を講ずるものです。平成28年度浦添市一般会計補正予算（第2号）については7人の議員よりまちづくり法人事業出資金の積み増しを減額する修正動議が提出され、採決の結果、修正案については賛成少数で否決、原案については賛成多数で可決しました。

また、その他の特別会計の各補正予算もそれぞれ原案のとおり可決しました。

教育委員会委員の 任命について

浦添市の教育委員は5人の委員で構成されています。今回、多喜和彦氏の任期が満了となることに伴い、新たに長田隆子氏を同委員として任命することについて議会の同意を求めるものであり、採決の結果、賛成多数で同意しました。

工事請負契約につ いての議決内容の 一部変更について

平成27年9月定例会で議決した港川小学校校舎改築工事の請負契約について、敷地内の軟弱地盤に対応するための措置、コンクリートの品質保持のための措置及び屋上設置設備機器の変更に伴う措置の追加により、契約金額の変更が生じたため、議決内容の一部変更の議案が提出されました。今回の変更は議会の議

平成27年度一般会計決算審査特別委員会

10月5日から10月19日までの日程で、平成27年度浦添市一般会計決算審査特別委員会を開催しました。

【平成27年度一般会計決算審査特別委員会委員】

委員長	下地秀男	副委員長	護得久朝文
委員	又吉栄	委員	真栄城玄誠
委員	宮里弘和	委員	与那原良明
委員	比嘉讓治	委員	仲里勝憲
委員	仲里邦彦	委員	西銘健
委員	又吉健太郎		



浦添市附属機関設 置に関する条例の 一部を改正する条 例

決を必要とするものであり、採決の結果、全会一致で同意しました。

これまで「浦添市商工業振興審議会」は商工業のみならず本市産業全般を網羅

した審議を行ってきたことから、審議会の名称を「浦添市商業振興審議会」にすることにより、担当事務を明確にし、今後策定される計画等においても包括的に調査、審議するため条例の一部を改正するものであり、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決することに決しました。



【一般質問】



9月定例会の一般質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。

なお、詳しい内容は会議録をご覧ください。また、議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。

※各議員の原稿枠内にあるQRコードにつきましては、掲載された一般質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ごらんください。

又吉 栄



○キャンプ・キンザー返還について



←録画映像はこちらから

議員 キャンプ・キンザー返還について。

企画部長 平成25年4月に発表された統合計画において、キャンプ・キンザーは四分割による具体的返還計画が示され、牧港補給地区、キャンプ・キンザーの倉庫地区の大半を含む部分、面積約129haにつきましては、返還条件が満たされ、返還のための必要な手続きが完了した後の2025年、平成37年度、またはその後に返還可能となっている。その返還条件は、陸軍倉庫をトリイ通信施設へ移設、国防省支援機関の施設を嘉手納弾薬庫知花地区へ移設、海兵隊の倉庫、工場等をキャンプ・ハンセンへ移設、海兵隊郵便局等をキャンプ瑞慶覧、キャンプ・フォスターへ移設することになっている。また、昨年12月にはトリイ通信施設を

抱える読谷村が、今年8月には嘉手納弾薬庫知花地区を抱える沖縄市が倉庫群などの受け入れを表明したことから、今後は日米間で合意したマスタープランに沿って返還に向けた取り組みが加速していくものと考えている。また、土地の先行取得につきましては、今年6月下旬より地権者からの申し出受け付け、その後、申し出地権者と個別に買い取り協議を行い、現在契約に向け作業を進めている。現在契約であり、現在の状況としては、申し出件数176件、176人、面積3.8haとなっている。今後のスケジュールとしては、今年度分の契約を10月下旬ごろにし、所有権の移転登記を11月、支払いを12月末ごろに予定している。

仲里 勝憲



○屋富祖通り地域整備の進捗について
○キャンプ・キンザー先行取得制度の進捗について
○LGBT支援について



←録画映像はこちらから

議員 屋富祖通り地域整備の進捗について伺う。

都市建設部長 基本構想についての意見収集、周知や地権者の将来の土地利用の意向を把握するためのアンケート調査を実施。今後、アンケート調査の集計、分析を行い、引き続きワークショップ等を開催し、屋富祖通り周辺地区におけるまちづくり協議会の立ち上げに向けた支援や、道路管理者である沖縄県との協議を進め、事業化に向けた環境整備に取り組んでいく。

議員 キャンプ・キンザーの先行取得は予定している基金で間に合うのか。

企画部長 現在、約62億円の基金が見込まれている。事務方としては約20億円足りないと考えている。全部の地権者の要望に応えられるよう鋭意関係当局と協議しながら取り組んでいく。

議員 LGBT(性的マイノリティ)への支援について伺う。

市長 全てのセクシャルマイノリティの人権が尊重される社会をつくるため、市として性の多様性、ダイバーシティを尊重する浦添市宣言を実施し、学校や地域、職場など多方面での対策を推進していく。

議員 LGBT支援のためにふるさと納税を活用してはどうか。

企画部長 できれば宣言文の内容とあわせながら、寄付の指定のあり方についても考えていきたい。



比嘉 譲治

- イノー保全活用を前提にした西海岸計画の見直しについて
- 海浜公園計画について
- 港川小学校区へのコミュニティセンター構想について
- 港川崎原の潰地について



録画映像はこちら

議員 数年後のキャンペーンザー返還を視野に、この

際イノー全体の保全活用を前提にした西海岸開発計画の見直す考えはないか聞きたい。

西海岸開発局長 第2ス

テージを含む今後の開発については、埋立面積の縮小

と北側イノーの保全活用が重要と考えている。すでに

提案している浦添市素案による早期の事業再開を目指

したい。那覇港湾計画の早急な改訂が必要だが、現在

具体的なスケジュールは示されていない。今後民港につ

いての議論が加速するものと期待している。

議員 カミージー周辺の

海浜公園計画でネックとな

っている隣接私有地に関し、双方にメリットのある

護岸工事、カヌー艇庫建設などを通した協同の整備は検討できないか。

市長 一括交付金を活用し

平成30年度からの事業化を

目指している。国庫金を財

源にした事業のため私有地

との共同開発は厳しいが、

設計条件の重要な要素であ

り利活用の方向性を確認し

ながら連携に向けた話し合

いを続けたい。

議員 港川小学校区へのコ

ミュニティセンター実現に

向けた検討はないか。

教育部長 建設中の港川小

学校に床面積200平米の地域連携室配置を取り組んでいる。地域社会が連携して子どもたちを育んでいく環境作りの意味では地域コミュニティの拠点になると認識している。

議員 港川崎原地区のつぶ

れ地について確認したい。

都市建設部長 市道港川1

号線に22筆。現在交付金事業として補償交渉を進めている。



上江洲 徹也

- 聴覚障がい者支援について
- 浦添市中小企業・小規模企業振興基本条例進捗状況について
- 浦添市でだこ未来応援事業について
- 神森中学校線横断歩道設置について



録画映像はこちら

議員 対話支援システムの

モニターとして市内中学校

で設置、生徒の感想はおか

げでとても聞き取りやすくなり

ました。ノーマライゼー

ション、時代はそれが必要

としています。今後の難聴

者への補聴器以外、磁気ル

プや対話支援システムの設

置支援を要望します。

福祉部長 今後も窓口での

支援体制、学校現場も含め

て連携を図り、磁気ループ

やそれ以外の方法も含めてさまざまなコミュニケーションケー

議員 企業の振興に資する施策の

充実を図っていく。

議員 浦添市でだこ未来応援事業来年はどうなるか。

福祉部長 11億円で内閣府

は概算要求した、今後とも

取り組んでまいります。

議員 神森中学校線、宮城

60号線横断歩道設置につい

て、市民部長はその場を朝

の通学時間に確認されたこ

とはありますか。

市民部長 通学時間帯に実

際の現場をみたことは、こ

れまでございません。**議員** 私は交差点の状況を

議員 西海岸開発について

何う。第一、第二ステージ

の現状と現況について。

市長 第一ステージ地区は、

牧港補給基地跡地利用計

画や浦添コースタルリゾー

ト計画を先導する地区とし

てこれまでの沖縄観光にな

い新たな付加価値を持つ、

賑わいとゆとりのある質の

高い都市のリゾート形成の

一翼を担う土地利用を図る

地区として、昨年の9月30

日に事業予定者が決定し、

議員 浦添運動公園陸上競

技場トラック外側が陥没し

ており修復できないか何う。

議員 陸上競技場につ

きましては、緊急的に利用

者への危険性の除去を行う

べくカラーコーンで囲って

いる現状である。安全への

配慮を第一に対処する必要

があると認識をしております、

一日も早く市民が安心安全

に利用できる環境整備に努

めてまいりたいと考える。

議員 全国学力テストの今

議員 西海岸開発第一、第二ステ

ージの現状と現況について

○陸上競技場トラックコース外

側が陥没しており修復できな

いか

○全国学力テスト本市小中学校

の結果について

議員 西海岸開発第一、第二ステ

ージの現状と現況について

○陸上競技場トラックコース外

側が陥没しており修復できな

いか

○全国学力テスト本市小中学校

の結果について



録画映像はこちら

浦崎 猛



○第四次でだこ高齢者プランについて



←録画映像はこちらから

議員 浦西中学校区の8自治会、西原一区、二区、当山、広栄、浦西、安川、当山ハイツ、陽迎橋は前期高齢者率が高い地域となつている。65歳以上人口の割合は西原一区12・1%、当山12・8%、当山ハイツ11・9%で高齢化自治会。西原二区15・8%、安川20・3%で高齢自治会。広栄25・2%、浦西24・0%で超高齢自治会。以上のように、高齢化指数や校区自治会人口に占める65歳以上人口の割合から、浦西中学校区自治会は数年後には超高齢自治会となることが予想されます。それに向けて地域自治会の取り組み、行政の取り組みを伺う。

の取り組みとして、まず介護予防事業の推進。地域住民が通いやすい自治会公民館で実施しているいきいき健康クラブを初め、栄養に関する講話及び調理実習を行うぬちぐすい栄養教室、認知症の予防プログラムによる脳を鍛える教室など、今、身近な地域で事業を展開している。その他地域の独自サークル等の支援としてかりゆしセンターを利用してティラピス体操のサークルを設立。現在は地域の取り組みとして、かりゆしセンターを拠点にさまざまな自主活動が実施されていると理解をしています。次に高齢者の増加に伴い、認知症の増加が予測されるため、認知症に対する理解とその方法について、より多くの市民へ周知を図る目的として、認知症のサポーター養成講座も開催している。

健康部長

議員御指摘のとおり、少子高齢化、超高齢化社会は今後避けては通れない問題だと理解している。その中で浦西中学校区圏域

當間 清春



- ある建設会社の産業廃棄物投棄の現状
- 小規模保育事業の進捗状況
- 防犯灯対策事業について
- 沢岬小東門通学路腐食したガードレール取り替えについて
- 公園行政について



←録画映像はこちらから

議員 ある建設会社の産業廃棄物投棄の現状を伺う。
市長 7月28日に本市と南部保健所と合同で建設会社代表と代表の弟と協力して対応するよう、監視表により指導を行った。今後、粘り強く指導し、問題解決に取り組んで行きたい。
議員 認可外保育園を認可優先にしていたきたい。
福祉部長 認可外保育施設の経営年数や県の認可外保育施設指導監督基準を満たした事業者に年数に応じて加点を行う。

議員 蛍光灯製造中止に伴う行政の対応を伺う。
市民部長 市販蛍光灯は水銀含有等の規制、基準をクリアしており、直ちに全面使用禁止になるということはないと情報を得ています。
議員 腐食したガードレールの取り換えを伺う。

教育部長

ガードレールの破損状況や腐食の程度を確認しています。9月中の完了に向け、作業を進めている。

議員

めじろ公園の桜の木の伐採について伺う。

都市建設部長

台風前の事前対策で剪定した結果がこのような事態になり大変申しわけなく思います。今後このような事態が生じないように指導を徹底していきたい。

仲里 邦彦



- 中小企業・小規模企業振興条例の制定
- 図書通帳の導入
- 「浦添がいちばん」の推奨
- 子どもの貧困と浦添市未来応援員
- サンエー進出に伴う街づくり



←録画映像はこちらから

議員 浦添市中小企業・小規模企業振興基本条例の制定について
経済観光局長 条例として最終案がまとまり、パブリックコメントも実施し、産業振興審議会において最終審議し12月議会へ上程予定。
議員 図書通帳の導入
文化部長 図書館システムの標準パッケージの機能をアップしたので、図書館利用者の読書意欲を高め、児童生徒の読書活動に寄与するため、現システムの範囲で実施可能な方向で検討。
議員 そろばん・スポーツ学力の「浦添がいちばん」の推奨について
教育長 「浦添がいちばん」を推奨することは子どもや市民に目標と誇りを持たせる取り組みとして有効。

指導部長 珠算を通して集中力を身に付け、フラッシュ暗算は右脳を活性化させる。セイメーじ力や記憶力を養う。
議員 浦添市でだこ未来応援員と子どもの貧困対策
福祉部長 就学援助、学校給食費補助、ひとり親家庭の高等職業訓練促進給付金等事業を実施。
議員 てだこ未来応援員の継続について
福祉部長 国は11億円に積み増すと聞いている。てだこ未来応援事業も継続できるものと考えている。
議員 サンエー進出に伴うまちづくりの状況とホテル建設計画について
西海岸開発局長 第1ステージには既存の沖縄観光にはない新たな付加価値を持つ、にぎわいとゆとりのある質の高いエンターテインメント性を備え観光商業交流地区の形成を目指す。将来的にはビーチやアリーナに近接する大型リゾートホテル等の立地も検討。



下地 秀男

- シーサー通りと丸大勢理客店の通りの交差点に信号機設置について
- 防犯灯のLED化について
- 宮城小学校の駐車場について
- 前田公園にパークゴルフ場設置について



録画映像はこちら

議員 平成16年に地域からの要望を受けて、シーサー通りと丸大勢理客店の前面の通りを結ぶ交差点に信号機設置の要請行動を行った。

この度、浦添警察署より信号機が見えるように樹木の剪定を行うこととバス停が近くにあり、バス停を移動することができれば設置して良いと伺っている。取り組みについて伺う。

市民部長 浦添警察署で確認したところ、信号機が見通せるように街路樹の剪定と交差点近くのバス停の移動という条件が達成でき次第、信号機設置へ向けて進めることができるかと返事をいただいている。

議員 防犯灯のLED化について伺う。

市民部長 緊急性の高い水銀灯のLED化の工事費に回したほうが効果的ではないかと判断した。

議員 宮城小学校の職員駐車場が、雨が降るとプール状になる。改善を求めるが、いかがか。

教育部長 宮城小学校駐車場の雨水対策については、学校側とともに現地調査確認を行いながら、その対策を早急に講じてまいりたい。

議員 前田公園にパークゴルフ場設置について伺う。

都市建設部長 当公園の整備計画につきましては、平成32年度に公園整備の基本方針を定める基本設計を予定しており、住民ワークショップなどにより、広く市民の意見などを反映させた整備計画となるよう検討する。



松下 美智子

- 男女平等及び多様性を尊重し人権を守る社会を推進することについて
- 「足病」の重症化予防について
- 在宅医療ケアが必要な子供たちの災害時の避難の取り組みについて



録画映像はこちら

議員 LGBT等の人権支援について伺う。

企画部長 市としても性の多様性を尊重する浦添市宣言を実施し、多方面での対策を推進したい。年初めに宣言という形がとれればと思っている。議員ご提案のレインボーフラッグの掲揚も含めて考えていきたい。

議員 男女混合名簿の導入について伺う。

指導部長 8月現在、市内全小中学校において作成されている。今後は教職員等の性的マイノリティ等への理解を深め人権教育の一環となるよう進めていきたい。

議員 性同一性障がいの方々は、自身の性の自認で体と心が一致せず深い苦しみを持たれている。できる学校から個室トイレの使用を認めてあげてほしい。

議員 配慮をしたい。

議員 糖尿病と透析の合併症の一つ足病の重症化予防の取り組みについて伺う。

健康部長 足病の中でも糖尿病性神経障がい、足の壊死を招きやすき切断を余儀なくされることが多い。早期発見治療が重要。今後、糖尿病等の予防の中で足病の普及啓発に努める。

議員 在宅医療ケアが必要な子供たちの災害時の避難で、電源確保のできる避難場所の確保について伺う。

総務部長 要配慮者の方々が安心して避難できる市内児童センター全11カ所を福祉避難所として指定。電源確保は、本年度事業で11カ所に連続運転最大74時間の低圧LPガス発電機を一台ずつ配置する予定です。

議員 在宅カルテの作成

福祉部長 大変有効であり今後取り組んでいく。



比嘉 武宏

- 島くとうば普及促進について
- 浦添市民間大使の進捗について
- 世界のウラシムチュウ大会の取り組みについて
- 防犯カメラの設置について
- 港川道路の用地取得状況について



録画映像はこちら

議員 島くとうば取り組み普及活動について伺う。

文化部長 市内小中学校での県から配布された島くとうば読本の活用、浦添市語やびら島くとうば大会を開催し、関心を高める機会を取り組んでいる。

議員 浦添市民間大使の創設について伺う。

企画部長 10月28日ウラシムチュウ歓迎の夕べにて、市長より認証状の交付を行う。ウラシムチュウネットワークを形成し、本市と諸外国地域の架け橋となつて活動してもらおう。

議員 世界のウラシムチュウ大会の取り組みを伺う。

企画部長 10月26日から30日まで世界のウチナンチュ大会が催され、期間中浦添市の魅力紹介、故郷バスター、歓迎交流イベントを市民交流室で「歓迎の夕べ」伝統芸能、舞台発表

でウトウイムチする。また図書館と共同開催で移民の歴史、海外で活躍するウラシムチュウ紹介、移民パネル展を開催する。

議員 安心安全まちづくりのため防犯カメラ設置について伺う。

市民部長 犯罪の未然防止対策で地域住民の安心感のため防犯カメラは有効である。民間活用の防犯カメラ設置については関係部署及び関係団体と拡充事業について協議し、安心安全なまちづくりに努める。

議員 港川道路の用地取得状況について伺う。

都市建設部長 事業費ベースで82%。臨港道路浦添線、浦添北道路とのアクセス強化が図られ早期供用開始へ向け国道58号渋滞緩和に寄与し期待される。

議員 市長として次期市長選も頑張ってください。

西銘 健



- 幼稚園給食の実施
- 保育所の増設
- 子ども医療費の完全無料化を
- 教育・福祉・子育て支援の抜本的拡充を
- 市長公約破りの軍港受入撤回と、高江オスプレイパッド反対を



録画映像はこちら

議員 幼稚園給食の実施、どの園をいつまでに

指導部長 浦添、牧港幼稚園、平成29年度から取組む。

議員 それ以外の園は。

教育部長 来年度速やかに

浦城、内間、前田、神森、当山、港川幼稚園の6園の工事を予定。

議員 子どもたちの安全を確保して給食を実施するための人員配置が必要。

指導部長 人員を配置予定。

議員 兄弟姉妹で別々の保育園または一人だけ入園の世帯数は。

福祉部長 兄弟姉妹で別々の保育園に通っているのが

118世帯。一人だけ入所が137世帯。

議員 合計255世帯もいる。どのように考えているか。

福祉部長 負担はある。

議員 年度末には800人から900人の入所待ち。それに加えて255人の兄弟姉妹が同じ

保育所に通えない。希望する全ての子どもが保育園に入ることができるよう保育所を整備し、また保育士の処遇改善も強く求める。

議員 学童クラブの分離

公的施設入居を急ぎ進め、支援員の処遇を改善すること。神小のプールを早急に

改築し、学童を併設すること。子どもの貧困対策を抜本的に強化すること。給付

型奨学金の実施を。就学援助の拡充。全ての学校にスクールソーシャルワーカー

の配置を学校給食費無償化。幼稚園の先生を本務で採用

することと処遇改善。発達障がい児・者支援の拡充。

介護が必要となったお年寄りが安心して老後を過ごせるよう特別養護老人ホーム

の増設、保険料の減免。県立郷土劇場の建設。キンザ

ーの汚染調査と現状回復。つぶれ地補償の進捗状況。

又吉 健太郎



- 防犯灯のLED化促進について
- 新たな財源の捻出方法について
- てだこ浦西駅周辺開発事業について
- 手話通訳者の養成講座について



録画映像はこちら

議員 牧港ハイイツが防犯灯をLED化し、電気料が10

分の1になった実態を確認したが、市内の防犯灯LED

化の進捗状況を伺う。

市民部長 自治会長会で組

織されたLED化推進部会と協議し、水銀灯等電気料負担の大きいものを中心に

LED化を進めていきたい。

議員 自治会からLED化の要望があれば予算を超えてでもすべてに対し補助金

を出し、次年度以降の電気料の軽減化に努めるべきだ。

議員 市町村総合事務組合への負担金と毎年支給される退職金の推移を伺う。

総務部長 昭和54年度加入時から平成27年度までに支払った負担金と退職手当の

差額は22億円余で負担金が上回っている。

議員 まずは費用負担の割合の見直しを求めるべきだ。
総務部長 負担率の見直し

等を働きかけていきたい。

議員 てだこ浦西駅周辺開発におけるまちづくり法人

と特定目的会社の設立と今後のスケジュールを伺う。

都市建設部長 8月2日付

で浦添スマートシティ基盤整備株式会社の登記を行い、

今後は分散型エネルギーの特定目的会社を設立する。

議員 アリーナ建設も予定されているが見通しを伺う。

都市建設部長 国の補助金を活用できないか調整中だ。

議員 沖縄市も北中城村もアリーナを予定しているが、

財源だけでなく、建設後の事業が成り立つかを伺う。

都市建設部長 アリーナ建設はまだ確定されていないが、仮にアリーナ事業がなくなっても地権者の不利益

にならないように努める。
議員 現在2年の手話通訳講座を1年に短縮可能か。
福祉部長 検討する。

真栄城 玄誠



- 地域コミュニティバスの導入について
- 懲戒処分等の状況について
- 緑ヶ丘自治会館と地域福祉センターの機能を備えた複合施設の建設について



録画映像はこちら

議員 コミュニティバスの実証実験結果後の対応聞かせ下さい。

都市建設部長 モノレールの延長事業の開業を視野に入れて、総合的に検討しているところだ。

議員 真剣に取り組んで頂くことを要望致します。

議員 平成26年度に発生した懲戒処分の内容をお聞かせ下さい。

総務部長 業務処理の不適正による戒告処分・管理監督責任による減給一カ月・

交通法規違反による停職三カ月となっております。

議員 懲戒処分をするに当たって、処分理由説明書と

いうのがあると思います。が、内容をお聞かせ下さい。

教育部長 その中に不服申し立て等に関する事も記載されることになります。

議員 今回処分した職員には、不服があれば不服申し

立てをしよう、という「教示項目」を記載されましたでしょうか。

教育部長 不服申し立ての記載については漏れていたことを確認して御座います。

議員 これは、大きなミスです。地方公務員法の中に、本人の身分保障の権利がうたわれています。これが、記載漏れと言う事は、

本人の身分保障の権利を奪ったということですが、どの様に認識していますか。

教育部長 議員ご指摘のとおり、不適切な書類であったと認識しています。

議員 今回の教示事項の記載漏れは、明らかに、地方公務員法違反と言う事を指摘しておきます。

議員 副市長、今後の対応をお聞かせ下さい。

副市長 諸法規に基づいてしっかりと対応する。



宮里 弘和

- 当山小学校の過大規模解消
- 検討委員会の状況について
- ただこ浦西駅周辺のまちづく
- り
- 新電力会社についての基本姿勢



録画映像はこちら

議員 当山小学校過大規模解消検討委員会の状況を伺う。

教育部長 昨年度より根本的な解消策について検討を進め、市長部局の関係部署を含めて協議し、方向性を決めていく。

議員 検討委員会の開催がいつ頃何回行われる予定か。

教育部長 今月、来月と続け11月ごろには方向性を示したい。

議員 子ども・子育て支援新制度で、3歳児から希望する子どもは幼稚園に入園できるように施設整備することが、市の責務である。検討委員会ではそのことも議論しているか。

教育部長 幼稚園については細かな審議はしていない。

議員 学校などの公的施設を活用した放課後児童クラブの議論を伺う。

福祉部長 公的施設の建設

に着手できるところから公的施設整備に取り組む。

議員 検討委員会の検討内容を当山小学校区域の自治会や関係者に事前に説明をする考えはあるか。

教育部長 調査報告が完了次第、その後、適切な時期に住民の意見を聞いていく。

議員 市内全域の均衡ある小学校の配置をしっかりと整備してほしい。当山小学校の過大規模解消のため分離新設校に取り組んでほしいが、副市長の思いを伺う。

副市長 過大規模校の改善、解消に取り組むことは行政の責務である。教育委員会と連携を図っていく。

議員 電力の小売自由化、新電力会社について基本姿勢を伺う。

市長 電気の小売業への参入が全面自由化され、新電力会社が増加した。この事について調査研究したい。



伊礼 悠記

- 幼稚園給食が平成29年度2園から実現
- 就学援助が拡充
- こどもの医療費、窓口負担のない貸付制度が実施
- ひとり家庭支援の拡充が実現
- 軍港受け入れ撤回を



録画映像はこちら

議員 幼稚園給食の実現に向けた進捗について。

指導部長 浦添、牧港幼稚園の2園について平成29年度から実施できるよう取り組む。2園以外の実施も早期実現にむけ取り組む。

議員 住宅リフォーム助成制度について、予算規模はどの程度検討しているか。

都市建設部長 補助率は上限20%、約5件で100万円。一般財源は25万円を計上し調整する予定。

議員 子どもの貧困対策、就学援助を拡充すること。

指導部長 認定基準値を1.2未満へ引き上げる予定。平成28年度否認になった小学校41人、中学校22人が認定となる予定。

議員 ひとり親家庭への支援を拡充することについて。

福祉部長 医療費助成制度について平成29年度4月分から自動償還払いの実施を

予定している。高等職業訓練促進給付金等事業は、鍼灸師や精神保健福祉士を対象資格に加え制度を拡充。

議員 非婚のひとり親に対するみなし寡婦控除の適用を拡充することについて。

福祉部長 公営住宅や市営住宅において、平成28年10月より適用を開始する

議員 全ての子どもたちが希望する保育所へ入れるよう、認可保育所の増設で早急に待機児童ゼロの実現を。

高すぎる国保税の引き下げ、減額・免除の拡充をこどもの医療費中卒業まで完全無料、窓口負担ゼロを。学

童クラブの保育料補助、処遇改善、民設から公設への設置を早急に進めること。

当山小学校の分離新設を早期実現を。税金の無駄遣いで、自然破壊の埋め立ては中止し、軍港の受け入れの撤回を強く求める。



又吉 謙一

- 子供の家庭での生活習慣と学校での行動及び学力等への影響
- 市内企業への優先発注についての考え方
- 地震・津波に対する防災の考え方
- 側溝を利用した歩道の整備



録画映像はこちら

議員 登校時からの眠そう、元気がない子供、十分な睡眠がとれてるか、朝御飯食べてるか、学校で集中して授業を受けてるか心配です。生活習慣と学校での行動及び学力について。

指導部長 家庭での生活習慣との学力相関関係には平成28年度全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙と教材のクロス集計結果、毎日食べる子、国語、算数、数学A問題、B問題に平均正答率が高く、毎日同じ時間に寝起きしている児童生徒の平均正答率は高い。

議員 子供の生活習慣を確立させるため、学校での取り組み、是非きめ細かいケアを要望します。

議員 浦添広報、市制要覧、ヤクルト球団応援のぼり、その他市・県外発注、市内企業が優先されてないと言

う声があり、市長の公約、

残された期間努力されて下さい。

議員 11月2日神森小学校を中心に防災訓練を行います、協力を。

総務部長 行政と地域が情報を共有し体制を整えていく必要があります、今後も協力していきます。

議員 側溝を利用した歩道、目や足に障害のある人、健常者でも歩きにくい、改善を要望します。

都市建設部長 危険性の高いものから安全安心な形で歩行できるように努めます。

インターネットで浦添市議会のホームページもご覧ください。『<http://www.city.urasoe.lg.jp/gikai/>』

議会一口メモ

市議会のしくみ

☆議員☆

市議会議員の被選挙権は、満25歳以上であり、その任期は4年です。浦添市の議員定数は条例により現在27人となっています。

☆定例会と臨時会☆

市議会は定例会と、必要に応じて開かれる臨時会があり、議会の招集は市長が行い、会期や運営方法等は議会で決定します。

☆議会の招集☆

定例会は年4回（2月または3月、6月、9月、12月）招集されます。臨時会は市長が必要と認めたとき、議会運営委

員会の議決を経て議長から招集の請求があったとき、議員定数の4分の1以上の議員から招集の請求があったときに招集されます。

☆本会議☆

本会議は議員全員で議案等を審議し、議会の最終意思を決定するために開かれる会議です。

☆委員会☆

委員会には常任委員会、特別委員会及び議会運営委員会があります。常任委員会と特別委員会は議案等を専門的、効率的に審査するために設置されている委員会です。議会運営委員会は、議会の運営が円滑に行われるように、議事の進め方等

を協議するために設置されています。

市議会の原則

市議会には地方自治法や浦添市議会会議規則等の定めにより、次のような原則があります。

☆定足数の原則☆

市議会は、議員の定数の半数以上の議員が出席しなければ、会議を開くことはできません。

（地方自治法第113条）

☆議事公開の原則☆

市議会の会議は、これを公開とします。地方自治法という会議とは本会議を指しており、浦添市議会では本会議を公開しています。

（地方自治法第115条）

☆過半数議決の原則☆

地方自治法に特別の定めのない限り、市議会の

議事は、出席議員の過半数で決定します。

（地方自治法第116条）

☆会期不継続の原則☆

会期中に議決に至らなかった事柄は、後の会議に案件として継続することとはできません。継続させたい場合は、市議会の議決により閉会中継続審査の手続きをとります。

（地方自治法第119条）

☆一事不再議の原則☆

市議会では一度議決された事柄については、同一会期中は再び提出することはできません。

（浦添市議会会議規則第15条）



浦添市議会棟

常任委員会所管事務調査(行財政視察)

浦添市議会では、各常任委員会の所管に関する事項について先進地に出向き、施策の状況を調査・視察を行い、今後の委員会及び議会活動に資することを目的とし、行財政視察を行いました。(視察地・調査事項は下記のとおりです。)



ハウステンボス・技術センター株式会社
(地区内エネルギーの地産地消について)



福岡県久留米市
(久留米市の公共交通について)

(平成28年5月16日～18日)

建設委員会



東京都荒川区 (荒川区民総幸福度について)



神奈川県横浜市 (横浜港について)

(平成28年8月1日～3日)

総務委員会



愛知県蒲郡市
(蒲郡市生命の海科学館について)



愛知県岡崎市
(岡崎ビジネスサポートセンターOk a-B i zについて)

(平成28年8月1日～3日)

文教委員会



福岡県飯塚市
(健幸都市いづかの取り組みについて)



福岡県北九州市 (子どもの貧困対策について)

(平成28年8月8日～10日)

福祉委員会

浦添市議会議員・ 事務局職員講演会を開催

平成28年8月22日に、沖縄国際大学学長の前津榮健氏を講師として招聘し、「浦添市議会議員・事務局職員講演会」を開催しました。

今回の講演会は、「議会改革における議会基本条例について」と題し、議会の法的な位置づけや地方分

権と改革への動き、議会基本条例についての県内市町村議会の制定状況やその概要、制定過程や課題など多岐にわたる内容について前津氏に講演いただき、質疑応答も含め充実した内容の講演会となりました。



本会議録画映像の視聴方法

平成27年6月定例会より、本会議の録画映像のインターネット配信を開始しました。録画映像は、原則として当日の会議の翌日からおおむね7日以降にごらんいただくことができます。

録画映像視聴用アドレス

<http://www.urasoe-city.stream.jfit.co.jp/>

※浦添市のホームページからも閲覧できます

① 市のホームページにて矢印部分をクリック!!



② 「浦添市議会録画映像配信」をクリック!!



傍聴のご案内

市議会の本会議は公開されています。議員がどのような会議を行い、市政がどのように進められているかなど、市議会の様子を知りたい方は、傍聴することができます。

議会の傍聴を希望される方は傍聴できますが、傍聴席（40席）の関係から制限されることがありますので御了承下さい。傍聴する際には、傍聴席入口（議会棟4階）にて受付名簿に住所・氏名等を記載の上、お入り下さい。

傍聴の際は、傍聴規則を守って静かに傍聴して下さい。

なお、団体等多人数（10人以上）による傍聴希望の場合は、事前に議会事務局までご連絡下さい。

問合せ先

電話 098-851-5057（直通）

③ 各項目より選択して閲覧スタート!!



第178回浦添市議会定例会議決結果一覧

(平成28年9月定例会)

事 件 番 号	事 件 名	議 決 結 果
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について (西銘 生弘)	適 任
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について (宮城 むつみ)	適 任
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について (大城 美保)	適 任
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について (棚原 利栄子)	適 任
諮問第5号	人権擁護委員候補者の推薦について (棚原 洋子)	適 任
議案第46号	教育委員会委員の任命について(長田 隆子)	同 意
議案第47号	平成27年度浦添市一般会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第48号	平成27年度浦添市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第49号	平成27年度浦添都市計画土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第50号	平成27年度浦添市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第51号	平成27年度浦添市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第52号	平成27年度浦添市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第53号	平成27年度水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	閉会中 継続審査
議案第54号	平成28年度浦添市一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第55号	平成28年度浦添市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第56号	平成28年度浦添都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決

事 件 番 号	事 件 名	議 決 結 果
議案第57号	平成28年度浦添市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第58号	平成28年度浦添市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第59号	平成28年度浦添市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第60号	浦添市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第61号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について(港川小学校校舎改築工事(建築))	同 意
議案第62号	浦添市道の認定について	可 決
議案第63号	財産の取得について(消防ポンプ自動車(水槽付CD-1型))	可 決
議案第64号	財産の取得について(高規格救急自動車)	可 決
陳情第6号	県産品の優先使用について(要請)	採 択

議会のテレビ放送

定例会(2月または3月・6月・9月・12月に開催)本会議の様子は、本会議開催日に沖縄ケーブルネットワーク(OCN)のテレビで収録放送を行っております。

放送時間：本会議開催日、午後6時から
収録放送終了まで

放送チャンネル：地デジ092ch
(OCNチャンネル4)

※本会議の開催日は、各定例会ごとに市議会ホームページで公開する会期日程をご参照ください。

議 会 日 誌

議 会 日 誌

《9月》

1日 第178回定例会招集／20日まで
全員協議会（散会後）

7日 一般質問／13日まで
議会運営委員会

13日 議会運営委員会
平成27年度一般会計決算審査特別委員会

14日 総務委員会・福祉委員会
文教委員会・建設委員会

15日 議会改革等に関する調査特別委員会
福祉委員会・建設委員会

26日 福祉委員会
福祉委員会

28日

《10月》

5日 一般会計決算審査特別委員会／
10月19日まで

20日 第163回沖縄県市議会議長会
臨時総会（那覇市）

24日 九州市議会議長会第3回理事会（宮崎）
うらそえ市議会だより編集委員会

25日 第83回九州市議会事務局長会（佐賀）
文教委員会

27日

《11月》

7日 全員協議会
うらそえ市議会だより編集委員会

9日 議会改革等に関する調査特別委員会
沖縄県市議会議長会市議会議員・
事務局職員研修会（名護市）

14日 福祉委員会

22日 第179回定例会告示
議会運営委員会

24日

29日

※平成28年11月14日現在の日程を掲載しております。